

☀ 十勝発！医療とつながる情報マガジン

とかちばれ

ANNIVERSARY - 周年特別号 -

30th
Anniversary
Since 1996

社会医療法人 博愛会
広報誌

メディカル。
つながる。
街つくる。

地域とともに歩んだ30年。そして、未来へ。



TAKE
FREE

ご自由に
お持ちください

VOL

138

2026.09 発行

十勝で必要とされる医療を、この地域の中で 地域とともに歩んだ30年。次の時代も「頼られる存在」へ



30年前地域の医療に少しでも貢献したく開設した開西病院は、30歳を迎えました。その30年多くの職員の皆さんの献身的な努力はもちろん、地域の皆様方の様々な方面からのお力に支えられ今日のを迎えました事は誠に感慨に堪えません。30年の間で開西病院を核とし、医療体制を中心として、あかしや、ヴィラかいせいといった介護老人保健施設、在宅訪問系施設、社会福祉法人による特別養護福祉施設、サービス付き高齢者向け住宅、障がい者地域生活支援施設、さらには食事を安定的に供給すべくセントラルキッチンなど様々な形で地域に根ざして活動して参りました。30年前の今日、89名の開西丸は大航海に旅立ちました。その間、嵐の日、嵐の日がありました。が今なんとか30年という航海を終え、無事入港する事が出来ました。その間多くの仲間、船の数が増えていますが、皆が同じ目標を持ちこの地域でなくてはならないメディカルグループを目指して進んできました。しかしまだまだやるべく課題は山積しています。地域の方が安心して暮らせる医療介護に関わる活気ある街づくりや、専門性を持った人財づくりににもさらに尽力して参ります。

私たちの旅はここがゴールではありません。また明日から新たな旅に出港します。厳しい大変な航海かもしれません。しかし皆で力を合わせてこれからもしっかりとこの船を進めてまいる所存であります。

皆様のより一層のご支援、ご指導をお願い致します。まして30周年の感謝のご挨拶といたします。

社会医療法人 博愛会

理事長 細田 川 吉 博

PHILOSOPHY

博愛会理念
一誠実 一正義 一公正

基本姿勢

私たちは地域住民全ての“いのち”を大切に支え合い心に届く温かい医療・介護・保健・福祉を目指します。

SYMBOL 博愛会のシンボル



開西病院

ヘルスケアのシンボルとしての十字を表現。両手両足をひろげ、健康であることの喜びを体いっばいに表現した人体をもシンボライズしています。



博愛会メディカルグループ

同じ文化と価値観を持つ施設がつながり、一体となる姿を表現。地域への継続的な貢献を示しています。



30周年アニバーサリー

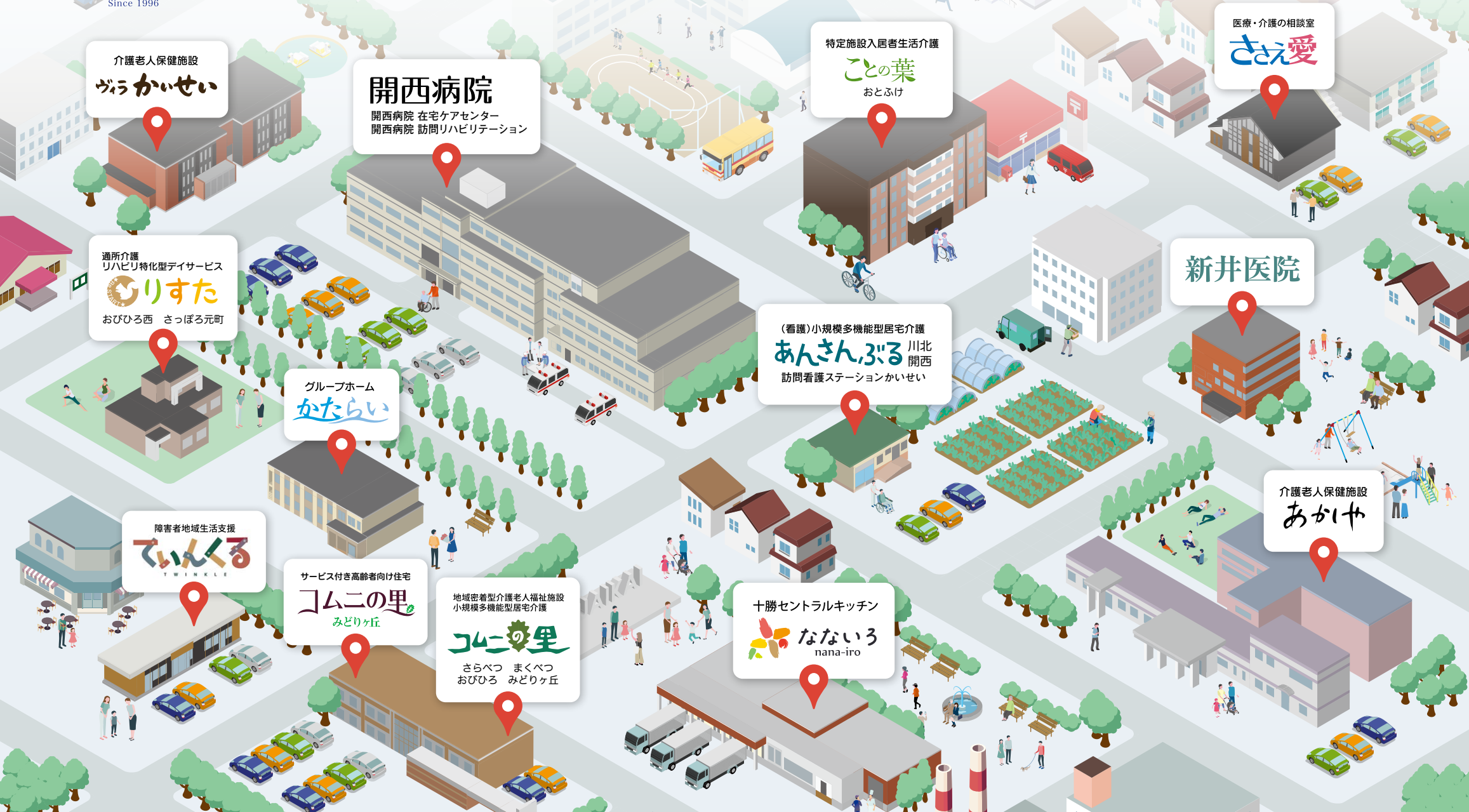
「30」に博愛会メディカルグループのロゴを輪のようにつなげ、30年にわたる地域とのつながりを表現。

HISTORY 博愛会メディカルグループの歴史

1996年	9月2日	開西病院 開院 一般病床100床
	11月1日	開西病院 託児所「クレヨンハウス」開設
1998年	3月6日	「医療法人社団博愛会」法人認可
1999年	5月1日	訪問看護ステーションかいせい 開設
2000年	4月1日	開西病院 在宅ケアセンター 開設
		開西病院 訪問リハビリテーション 開設
	8月1日	介護老人保健施設あかしや 開設 入所150床、通所55名
		訪問看護ステーションあかしや 開設
		札内在宅ケアセンターあかしや 開設
2003年	10月1日	開西病院96床増床 東棟増築 ・一般病床 88床 ・回復期リハビリテーション病床 48床 ・医療療養型病床 60床 合計 196床
2006年	6月1日	認知症対応型共同生活介護 グループホームかたらい 開設
2007年	8月1日	訪問看護ステーションあかしやに 訪問看護ステーションかいせいを統合
2008年	3月1日	小規模多機能型居宅介護 あんさんぶる川北 開設
	8月1日	地域密着型介護老人福祉施設 コムニの里さらべつ 開設
	11月1日	小規模多機能型居宅介護 あんさんぶる開西 開設
2010年	10月1日	開西病院 北棟増築 院内保育所「クレヨンハウス」拡充
	12月27日	開西病院 西棟・東棟改修 リハビリテーション部門、健診センター拡充
2011年	3月1日	地域密着型介護老人福祉施設 コムニの里おびひろ 開設
	7月12日	通所介護 リハビリデイ・ボシブルおびひろ西 開設
	11月21日	通所介護 リハビリデイ・ボシブルさっぽろ元町 開設
2012年	1月9日	通所介護 リハビリデイ・ボシブル宮の森 開設
	6月1日	介護老人保健施設ヴィラかいせい 開設 入所100名、通所30名
2013年	5月1日	地域密着型介護老人福祉施設 コムニの里まぐべつ 開設
2014年	5月1日	通所介護 リハビリデイ・ボシブルさっぽろ元町に 通所介護 リハビリデイ・ボシブル宮の森を統合
	6月1日	通所介護 リハビリデイ・りすたおびひろ西 (ボシブルおびひろ西より改称) 通所介護 リハビリデイ・りすたさっぽろ元町 (ボシブルさっぽろ元町より改称)
2015年	3月31日	地域密着型介護老人福祉施設 コムニの里みどりヶ丘 開設
	7月1日	サービス付き高齢者向け住宅 コムニの里みどりヶ丘 開設
2016年	11月1日	訪問看護ステーションかいせい 開設 看護小規模多機能型居宅介護 あんさんぶる開西(小規模多機能型居宅介護より事業変更) サテライト型小規模多機能型居宅介護 あんさんぶる川北(小規模多機能型居宅介護より事業変更)
2017年	4月1日	開西病院 地域包括ケア病床10床転換 ・一般病床 10対1 78床 ・地域包括ケア病床 10床 ・回復期リハビリテーション病床 48床 ・医療療養型病床 60床 合計 196床
2019年	9月1日	医療法人社団博愛会から社会医療法人博愛会へ 法人格変更認可
2020年	3月26日	特定施設入居者生活介護 ことの葉おとふけ 開設
	8月1日	複合施設 あおがめヴィレッジ 開設
2022年	6月1日	医療法人社団 新井病院と合併 社会医療法人博愛会 新井病院へ
2023年	1月1日	障がい者地域生活支援事業 開始 ていんくる 帯広、帯広西、大正、清水
	3月1日	十勝セントラルキッチンないうる 開設
2025年	3月1日	ていんくる4施設を統合し、ていんくる開西 新築移転
	4月23日	開西病院3床増床(許可病床数199床)
	7月1日	新井病院から新井医院へ

メディカル。つながる。街つくる。

街づくりに関わる医療グループの決意表明のスローガン。



メディカル。つながる。街つくる。

スローガンが生まれた理由。

博愛会のスローガン「メディカル。つながる。街つくる。」には、医療・福祉は施設の中だけで完結するものではなく、地域とともに成り立つものであるという考えが込められています。病院や介護施設があることで、人々は安心して暮らし、働き、住み慣れた地域で生活続けることができます。一方で、医療や福祉もまた、そこに人が暮らし、地域社会があるからこそ成り立つものです。

「医療グループだからこそできる形で、もっと地域のためにできるのではないかな」。そんな思いから、地域に積極的に関わり、医療や健康を通じて街づくりに貢献していくという考えが生まれました。

医療・介護をはじめ、健康や暮らしに関わるさまざまなサービスを地域に生み出し、人生のさまざまな場面で地域の皆さまに頼っていただける存在へ。地域に必要なとされる医療グループを目指していきます。



1996年9月2日朝、開院直前に撮影されたスタッフ集合写真。博愛会の歩みはここからスタートしました。

地域とつながる周年記念事業 ANNIVERSARY INFORMATION

01 おびひろ盆おどりで山車賞 最優秀賞を獲得



「メディカル。つながる。街つくる。」をテーマに、30年の写真を散りばめた山車を制作。これからもグルーボールで街を盛り上げていきます。

02 9月5日 開西病院 30周年記念祝賀会を開催



開院 30 周年を記念した祝賀会を開催予定。これまで支えてくださった皆さまへの感謝を伝え、未来への新たな一歩を踏み出します。

03 神田茜 記念講演開催



9月5日祝賀会の幕開けは講演・神田茜による「細川吉博物館」。理事長の学生時代から、開西病院の歩んできた歴史を語ります。

04 こおり健太 まごころ唄心ライブ開催



地域の皆様に元気にしたい想いから始まったライブは、今年で4回目。9月6日に幕別町百年記念ホールでお届けします。

05 博愛会★お達者倶楽部 開西病院特別回 放送決定



毎週日曜午前11時半からお届けしているラジオ番組。9月の特別編は、細川院長が地域の皆さまへの感謝とこれからの展望を語ります。

ネットラジオ



06 帯広市民オペラの会 コンサート協賛



11月8日、さまざまな「愛」をテーマにオペラの名曲を歌うコンサートを開催。博愛会が協賛し、細川理事長も出演します。

Memory of HAKUAIKAI

これまでの軌跡と、これからの未来を思って

博愛会との30年の歩み、それぞれのメモリー

長きに渡り関わってくださった皆さまだからこそ知る、さまざまな出来事や思い出があります。これまでを振り返りながら、心に残るエピソードや博愛会への想い、そしてこれからの未来への期待を伺いました。

PICK UP!

このほかにも、周年を迎えるにあたり、多くの皆さまから心温まるメッセージをお寄せいただきました。いただいたメッセージは、周年記念サイトにご紹介しています。



ゼロからの積み重ねが、
地域に根づいていった

細川理事長とは岩手医科大学の同級生として、共に医学を学んだ縁です。卒業から10年経った頃「一緒に働かないか」と声をかけられ、2004年に開西病院へ入職しました。当時外科はなく、ゼロからの立ち上げ。1年かけて器材とスタッフの体制を整えました。印象に残っているのは、当院初の大腸がん手術のときです。「本当に開西病院でがんの手術ができるのか」と戸惑う患者さんに、自身の実績を伝えつつ、任せてもらえるよう説明したのを覚えています。この手術を経て、外来で大腸カメラを受ける方も増えていきました。現在、開西病院では、リハビリを通じて患者さんを在宅復帰に繋げる取り組みに力を入れています。急性期治療を終えた方が他院から紹介されるケースも増えており、地域における自立支援の役割は益々大きくなっているのを感じているところです。今後も整形外科を主軸としつつ、リハビリに強みを持つ病院として、歩んでいきたいと考えています。

開西病院 副院長
林 淳也さん

地域に支えられたから、
今度は自分が地域を支える

2006年、社会人2年目だった私は、細川理事長に声をかけてもらい、博愛会が立ち上げたスピードスケート部の一期生として迎えていただきました。トリノ五輪出場を逃し、競技を続ける環境を探していた時期です。勤務しながら練習することへの理解がまだ十分ではない時代に、職場の皆さんは競技活動を応援し、バンクーバー五輪を目指す挑戦を支えてくれました。2012年に競技生活を終え、現在は帯広消防署で人命救助に携わっています。競技を通して学んだ、目標に向かってやり切る責任感は、今の仕事にもつながっています。博愛会（開西病院スピードスケート部）が今も選手を雇用し、次の世代の挑戦を支え続けていることを嬉しく思います。私自身も地域に支えてもらった一人。だからこそ今度は、命を守る仕事を通じて、この地域に恩返しをしていきたいと思っています。

開西病院スピードスケート部 OB
帯広消防署勤務
平子 裕基さん

地域医療への強い思いが、
開業への扉を拓く

細川理事長と出会ったのは52年前、高校の合唱部でした。私が卒業後、OBとして関わる中、高校3年だった理事長は、誰も実現できなかった現役部員とOBによる80人の合同合唱団をまとめ、初の定期演奏会を成功させました。自然体で気負わずここぞという時に一気に動く。理事長の静かなリーダーシップの原点が、そこにありました。それから約20年後、帯広信用金庫東支店の副長を務めていた私は、当時勤務医だった理事長と開業準備を進めます。開業資金の融資の打ち合わせに、本店へ出向いたときのことです。本店の上位管理者はすでに理事長の「地域医療に貢献したい」という強い思いに共感し、理事長の人柄にも惚れ込んでおり、私が言葉を尽くす必要はありませんでした。博愛会は今や十勝を代表する一大医療・介護・福祉グループへと成長しました。今後は後継者である吉晩先生とともに、地域の医療と福祉を支え続けてほしいと願っています。

帯広信用金庫 前理事長
高橋 常夫さん

40年の縁が見つめてきた、
博愛会の歩み

細川理事長と出会ったのは、先生が医師になって間もない20代の頃です。勤務先や住む場所が変わっても関係は途切れず、付き合いは40年になります。若い頃から「帯広に帰って病院をつくりたい」と語っており、私も「本当にやるなら手伝うよ」と冗談交じりに答えていたのが現実になりました。開院時は薬局部門を担当しつつも、あらゆる面でお手伝いをし、細川先生と二人三脚で、病院の基盤をつくった時間は、今も忘れられません。理事長の息子さんと私が同じ名前だと知り、理由を尋ねると、「最初に勤めた病院の部長から漢字を一字いただいた」とのこと。人との縁を大切に人柄を感じました。私にとって細川先生は、人生で一番仲の良い、かけがえのない人です。その志が次の世代へ受け継がれ、博愛会がこれからも十勝の地域医療を支え続けることを願っています。

有限会社リンクファルマ 会長
開西病院 元薬局長
中川 芳明さん

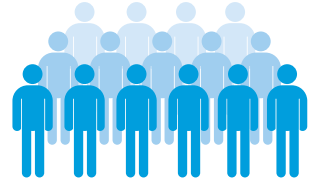
安心して五輪を目指せる
場所が十勝にできた。

大学4年生の冬、当時、開西病院スピードスケート部の監督を務めていた川原正行さんを通じて、細川理事長から声をかけていただきました。平子裕基選手とともに入職し、バンクーバー五輪を目指す挑戦が始まりました。シーズンオフは、合宿と総務の仕事半月ずつ。競技だけでなく、職員の皆さんと一緒に働く時間があったからこそ、大会後にかけてもらう温かな言葉が、より心に残っています。博愛会は、十勝で社会人のスケート選手が安心して五輪を目指す基盤をつくった存在です。私たちの五輪出場をきっかけに、地域の企業が選手を雇用する動きも少しずつ広がっていきました。給与をいただきながら競技に打ち込める環境は、大きな安心であると同時に、「結果で応えたい」という力にもなりました。これからも博愛会には、夢に挑む選手たちの背中を支え続けてほしいと願っています。

開西病院スピードスケート部 OB
株式会社土井ファーム
土井 慎悟さん

博愛会メディカルグループ
累計職員数

2,703名
(在籍 970名)



博愛会メディカルグループ
累計勤続年数
(退職者含む)

15,813年



博愛会メディカルグループ
職種数

39職種

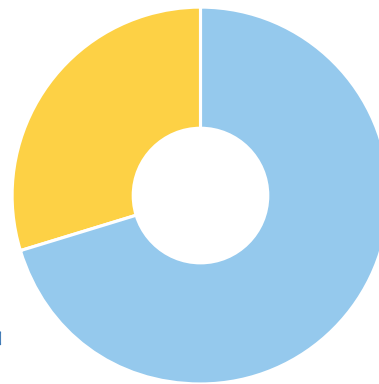


博愛会メディカルグループ
職員の男女比

27.8%



270名
男性



72.2%



700名
女性

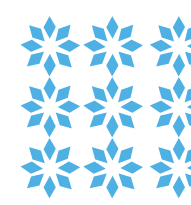
開西病院スピードスケート部
発足年

2006年



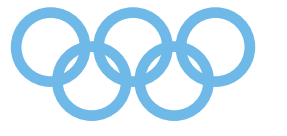
開西病院スピードスケート部
累計部員数

9名
(現役2名を含む)



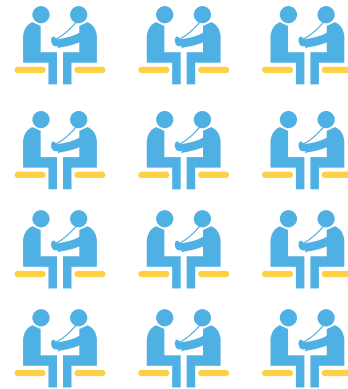
開西病院スピードスケート部
オリンピック
出場人数

3名



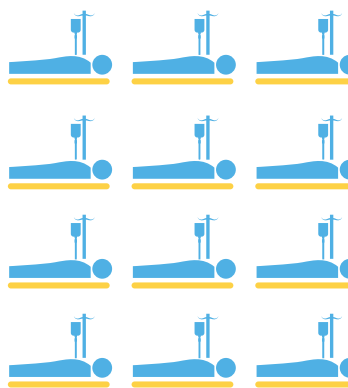
開西病院
累計外来患者数
(H8年9月～R8年3月)

2,102,742名



開西病院
累計入院患者数
(H8年9月～R8年3月)

1,624,786名



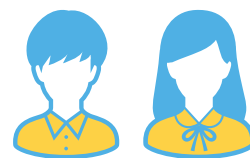
開西病院
累計手術件数
※H8年(開設9月)～R7年度のデータ

33,178件



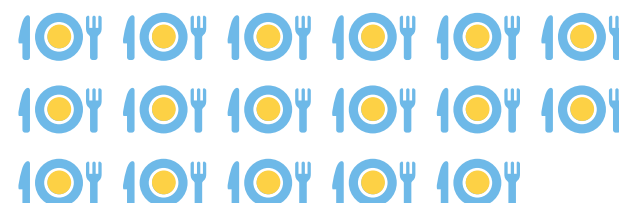
開西病院
奨学金利用者数

116名



十勝セントラルキッチン ないろ
累計給食提供数
(R5年3月～R8年3月)

2,546,880食



数字で
見る博愛会

博愛会のこれまでの歩みや取り組みを、
さまざまな「数字」でご紹介します。
職員数や勤続年数、地域とのつながり
など、数字から見えてくる博愛会の現
在と、これからの姿をお伝えします。

開西病院スピードスケート部
国際大会
メダル獲得数

16個



開西病院スピードスケート部
国際大会出場人数
(オリンピック、ワールドカップ、アジア大会等)

5名



外国人技能実習生
受入人数

35名



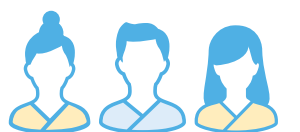
地域住民向け
講座開催回数
(R8年3月までのデータ)

74回



おびひろ平原まつり
盆おどり
累計参加人数

1,249名
(参加回数10回)



開西病院 野球部
発足年

2003年



開西病院 野球部
累計部員数

75名



帯広地区病院対抗
野球大会

優勝2回
(出場15回中)



十勝のまちに寄り添う博愛会の23の拠点

博愛会メディカルグループ 事業所一覧

地域に寄り添い、一人ひとりの暮らしと健康を支える医療・介護を。身近で頼れる存在として、地域の皆さまの健やかな生活を支えます。

社会医療法人 博愛会 開西病院



帯広市西23条南2丁目16番地27
TEL:0155-38-7200 開設:1996年9月1日

幅広い診療科を備え、外来から入院、リハビリ、在宅医療まで一体的に支える総合病院。急性期から回復期、在宅まで切れ目のない医療を提供しています。

開西病院 訪問リハビリテーション事業所
帯広市西23条南2丁目16番地27
TEL:0155-38-7200

開西病院 在宅ケアセンター
帯広市西22条南2丁目2番地10(ヴィラかいせい内)
TEL:0155-37-9100

開西病院 健診センター
帯広市西23条南2丁目16番地27
TEL:0155-38-7541

社会医療法人 博愛会 新井医院



地域のかかりつけ内科として、胃・大腸の内視鏡検査に対応しています。

帯広市西1条南15丁目6番地
TEL:0155-24-6767 開設:2022年6月1日

介護老人保健施設 あかしや



●入所 ●短期入所
●通所リハビリテーション

幕別町札内あかしや町42番地10
TEL:0155-55-4165 開設:2000年8月1日

介護老人保健施設 ヴィラかいせい



●入所 ●短期入所
●通所リハビリテーション

帯広市西22条南2丁目2番地10
TEL:0155-37-7600 開設:2012年6月1日

グループホーム かたらい



家庭的な環境で、役割を持ちながら自立した生活を支援する施設です。

帯広市西23条南2丁目16番地36
TEL:0155-38-7770 開設:2006年6月1日

サテライト型小規模多機能型居宅介護 あんさんぶる川北



●通い ●宿泊
●訪問

帯広市西14条北2丁目2番地39
TEL:0155-38-3111 開設:2008年3月1日

看護小規模多機能型居宅介護 あんさんぶる開西



●通い ●宿泊
●訪問(看護・介護)

帯広市西23条南3丁目27番地4
TEL:0155-58-2000 開設:2008年11月1日

訪問看護ステーションかいせい



医療処置や点滴等に対応し、住み慣れた家での療養生活とご家族を専門ケアで支えます。

帯広市西23条南3丁目27番地4
TEL:0155-67-8553 開設:2016年11月1日

通所介護リハビリ特化型デイサービス りすた おびひろ西



運動やリハビリを通して回復をサポートする帯広市のリハビリデイサービス。

帯広市西24条南2丁目21番地8
TEL:0155-37-4970 開設:2011年7月12日

通所介護リハビリ特化型デイサービス りすた さっぽろ元町



運動やリハビリを通して回復をサポートする札幌市のリハビリデイサービス。

札幌市東区北24条東17丁目1番25号
TEL:011-789-4970 開設:2011年11月21日

医療・介護の相談室 ささえ愛



生活や介護のことに関する、さまざまな相談に寄り添う総合窓口です。

帯広市西23条南2丁目16番地27
TEL:0120-331-891 (平日9:00~17:00)

特定施設入居者生活介護 ことの葉おとふけ



温かなふれあいを大切に、安心で穏やかな暮らしを支える介護施設です。

音更町木野大通西13丁目1番11
TEL:0155-31-5108 開設:2020年3月26日

障害者地域生活支援 ていんくる 開西



●放課後等デイサービス
●行動支援 ●日中一時支援

帯広市西22条南2丁目18番地1
TEL:0155-61-1381 開設:2025年3月1日

複合施設 あおがめヴィレッジ



外国人介護技能実習生の宿舎と地域交流スペースを備えた複合施設です。

帯広市東7条南11丁目2番地1
TEL:0155-67-8005 開設:2020年8月1日

社会福祉法人 博愛会

地域密着型介護老人福祉施設 コムニの里 さらべつ



●地域密着型介護老人福祉施設
●小規模多機能型居宅介護支援事業所
●短期入所生活介護事業所 等

更別村字更別南3線95番地6
TEL:0155-53-3300 開設:2008年8月1日

地域密着型介護老人福祉施設 コムニの里 おびひろ



●地域密着型介護老人福祉施設
●小規模多機能型居宅介護支援事業所
●空床型短期入所生活介護事業所

帯広市東9条南13丁目2番地4
TEL:0155-20-4567 開設:2011年3月1日

地域密着型介護老人福祉施設 コムニの里 まくべつ



●地域密着型介護老人福祉施設
●小規模多機能型居宅介護支援事業所
●短期入所生活介護事業所

幕別町旭町18番地6
TEL:0155-55-2000 開設:2013年5月1日

地域密着型介護老人福祉施設 コムニの里 みどりヶ丘



●地域密着型介護老人福祉施設
●小規模多機能型居宅介護支援事業所
●短期入所生活介護事業所 等

帯広市緑ヶ丘8丁目1番地32
TEL:0155-58-6789 開設:2015年3月31日

サービス付き高齢者向け住宅 コムニの里 みどりヶ丘



博愛会の医療・介護・福祉のネットワークで安心のサービス付き高齢者向け住宅です。

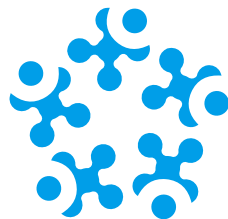
帯広市緑ヶ丘8丁目1番地32
TEL:0155-58-2800 開設:2015年7月1日

株式会社プライムメディカルサービス 十勝セントラルキッチンなないろ



病院を中心とした、健康+美味+地産地消が揃ったお食事デリバリーサービス。

幕別町札内みずほ町143番地128
TEL:0155-56-3716 開設:2023年3月1日



メディカル。つながる。街つくる。

博愛会
メディカルグループ